

関係各位

2021年9月3日

株式会社パテント・リザルト

殺虫剤 特許総合力 トップ3は金鳥、アース製薬、住友化学

弊社はこのほど、2021年8月19日までに日本の特許庁で公開された「殺虫剤関連技術」（農業用を除く）について、特許分析ツール「Biz Cruncher」を用い、参入企業に関する調査結果をまとめ、レポートの販売を開始しました。

殺虫剤は、一般家庭などにおいて発生する害虫（ゴキブリ、蚊、ハエ、ダニ、シロアリ、ヤスデなど）を駆除する際に、広く使用されています。本調査では、日本の特許庁で公開されている、「殺虫剤関連技術」全般について、個別特許の注目度を得点化する「パテントスコア」をベースに、特許の質と量から総合的に見た評価を行いました。

集計をした結果、「総合力ランキング（注1）」は、1位 **金鳥**、2位 **アース製薬**、3位 **住友化学**となりました（表1、図1）。

【表1：殺虫剤関連技術 特許総合力トップ5】

順位	企業名	総合力 (権利者スコア)	有効特許件数	個別力 (最高スコア)
1	金鳥	1272.1	229	85.9
2	アース製薬	879.6	156	91.6
3	住友化学	625.2	207	73.3
4	フマキラー	517.1	146	77.6
5	大阪ガスケミカル	323.6	32	86.0

1位 **金鳥**の注目度の高い特許には、「壁への薬剤付着効率の向上により、12時間以上にわたり蚊類などへの防除効果が持続可能である害虫防除用エアゾール」や、「防除成分及び有機溶剤を含有するエアゾール原液、並びに噴射剤を定量的に噴射処理する害虫、ダニ防除用エアゾール」などが挙げられます。

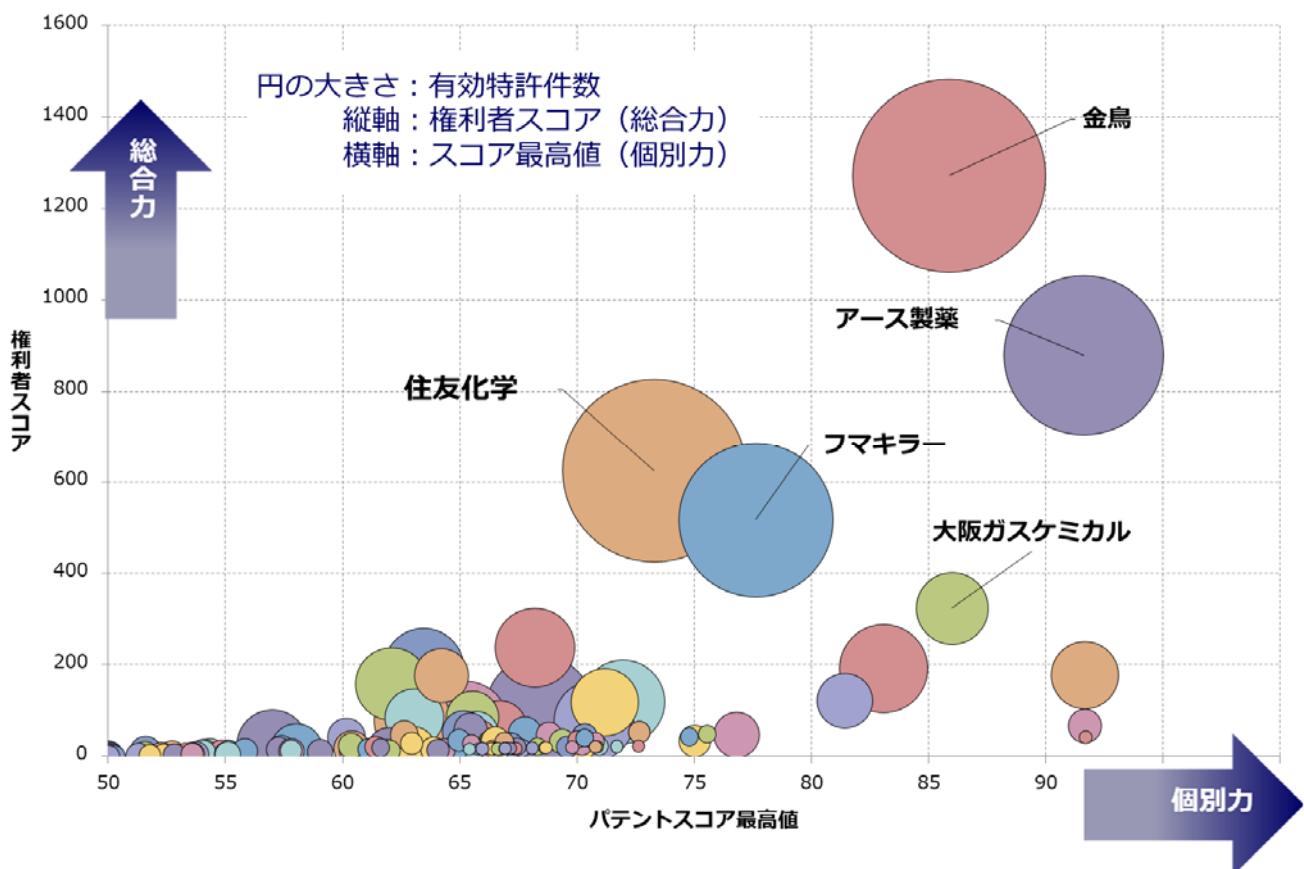
2位 **アース製薬**は、「衛生害虫、衣類害虫の卵に対して優れた殺卵効果を有する殺卵剤」や、「害虫の防除のために充分な冷却効果をもつエアゾール」などが注目度の高い特許として挙げられます。

3位 **住友化学**の注目度の高い特許には、「有害生物に対して優れた防除効力を有するテトラゾリノン化合物」や、「非イオン性界面活性剤を用いることにより殺虫効果を向上させた水性エアゾール組成物」などが挙げられます。

4位 フマキラーは「ハチやアブ等の害虫に対し、殺虫効果を素早く発揮する殺虫工アゾール製品」などが、5位 大阪ガスケミカルは「特定外来生物に指定されるアルゼンチンアリなどを防除する防除剤」などが注目度の高い特許として挙げられます。

6位以下には小林製薬、日本曹達、三井化学アグロ、BAYER CROPSCIENCE（独）、FMC（米）などがランクインしています。

【表1：殺虫剤技術 特許総合力トップ5】



本分析の詳細につきましては、特許・技術調査レポートの「殺虫剤 関連技術」にてご覧いただけます。

(注1) 総合力の評価では、個別特許の注目度を得点化する「パテントスコア」を機関ごとに集計し、パテントスコアが50点以上のものを合算しています。50点以上のものだけを集計している理由は、パテントスコアが低くても特許件数が多いことによって総合力が上がってしまうことを防ぐためです

【調査対象の特許群について】

1993年から2021年8月19日までに発行された特許が対象。公開、登録、公表、再公表のすべてが対象で、登録と、公開・公表・再公表が重複している場合は、登録を優先しています。企業等は権利者ベースで集計しています。

【価格】

内容	価格(税抜)	納期
特許・技術調査レポート	10万円	5営業日
個別企業分析 (レポート追加オプション)	1～5社まで (社数に関わらず同一価格)	+20万円
	6社目以降、1社当たり	+ 4万円

※個別企業分析の対象企業は、特許総合力上位企業または任意にご指定可能です。

※レポートは弊社データベースにおける最新の収録範囲に基づき作成致します。そのため、ご発注のタイミングによっては上記ランキングと順位、値が異なる可能性があります。

【納品形態】

冊子1冊。CD-ROMにレポートのPDF、分析に使った特許リスト(Excelファイル)を収録。レポートの収録内容およびサンプルは下記のリンク先をご参照ください。

<https://www.patentresult.co.jp/report/index.html>

<< 本件に関するお問い合わせ先 >>

株式会社パテント・リザルト 事業本部 営業グループ

Tel : 03-5802-6580、Fax : 03-5802-8271

ホームページ URL : <https://www.patentresult.co.jp/>